

# Game Report

開催場所：福岡大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2018 年 9 月 9 日(日)

試合時間：10：40～

CC: 副島 亜紀子

FU: 佐田 明美

SU: 峰 聡

鹿屋体育大学	○ 8 2	29	—1st—	21	● 6 3	東海大学九州
		11	—2nd—	22		
		20	—3rd—	6		
		22	—4th—	14		

## 第 1 ピリオド

序盤、東海大は#7 竹原のアシストから#0 岩崎が華麗な 3 P シュートを決める。対する鹿体大は#15 福山がリバウンドからシュートを決めるなどゴール下で体を張る。更には鹿体大#0 時長が 3 P シュートで応戦する。その後は両チーム点の取り合いとなりシーソーゲームが続くも、今大会注目選手の#0 時長が 12 点の得点をあげ 21-29 鹿体大リードで第 1 ピリオドを終える。

## 第 2 ピリオド

開始早々、鹿体大は#15 福山の 3 P シュートが決まりこのまま流れにのるかと思われたが、ここから東海大が猛反撃を見せる。#18 松岡がバスケットカウントを決めると、全員が積極的にリバウンドに絡み、#6 山下がシュートを決めセカンドチャンスをもににする。終盤、ここまで 12 得点をあげる東海大#6 山下が連続 3 P シュートを決め猛迫を見せる。対する鹿体大は#38 國松がシュートを決めるも東海大#0 岩崎の連続 3 P シュートが決まり遂に逆転に成功する。43-40、東海大のリードに変わり前半を終える。

## 第 3 ピリオド

このまま勢いに乗りたいたい東海大であったが、鹿体大全員が積極的にリバウンドに絡み、セカンドチャンスをもにできない。鹿体大は#3 大串がオフェンスリバウンドからシュートを沈め、逆転に成功する。中盤、鹿体大は#23 大底がリバウンドでチームに貢献する。対する東海大は残り 3:56 タイムアウトを請求。その後、東海大#9 豊田がリバウンドからシュートを決め反撃するも鹿体大の勢いを止めることができず、49-60 鹿体大リードで勝負の最終ピリオドへ。

## 第 4 ピリオド

勝負の最終ピリオド。序盤、流れを変えたい東海大であったが鹿体大の堅い守りに得点が入らない時間が続く。対する鹿体大はオフェンスリバウンドからセカンドチャンス確実にものにし、徐々に点差が開いていく。残り 8:34 東海大が後半 2 回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、東海大は#8 金子がシュートを決めるも、鹿体大の勢いは止まらない。#23 大底、更には#0 時長のバスケットカウントが決まり勝負あり。63-82 鹿体大が 2 勝目を収めた。